

暮らしに Well-beingをもたらす アクセシビリティ

アクセシビリティとよりよい暮らし・生活のかたちを考える

情報通信技術のめまぐるしい発展は、わたしたちの暮らしや生活にも大きな変化をもたらしています。

障害のあるひとにとっては、どうでしょうか。

アクセシビリティとwell-beingの関係について、多方面から探ります。

どうぞお気軽にご参加ください。

2026 10 / 2 金 14:00~16:30 参加費無料

オンライン配信にて開催いたします (アーカイブ配信あり／リアルタイム字幕、手話の情報保障がございました)

参加申込 URL (Google form) より お申込みください (申込〆切 9/30(水) 24:00)

<https://forms.gle/Sf7G3Qxe2QBxVta1A>



ご講演者

- ブロードメディア・スタジオ株式会社 事業担当取締役 堤 修一 氏
「海外でのアクセシビリティの状況」
- 全国手をつなぐ育成会連合会 副会長 西 恵美 氏
「知的障害のある人が、ITを安全に利用するためには？」
- 輪島市健康福祉部福祉課 課長補佐(白山市派遣) 門倉 美樹子 氏
元全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会職員(白山市派遣) 「放送分野におけるアクセシビリティのあり方に一石を投じるために」
- MONET Technologies株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 柏木 陸照 氏
「新しいモビリティ社会の実現に向けて ～公共サービスの新しいカタチ～」
- 堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター センター所長 原田 敦史 氏
「見えない・見えにくいを支えるアクセシビリティ」
- 東京大学大学院情報理工学系研究科特任研究員 川森 雅仁 氏
「アクセシビリティ標準化の最新動向」

情報保障・配信／お問い合わせ

株式会社アステム 滝沢 mail : takizawa@astem-co.co.jp



IPTV アクセシビリティコンソーシアム

アクセシビリティの仕様であるIPTVの国際標準化をふまえ、学識経験者、技術者、視聴覚障害者の当事者が一堂に会し、2013年に設立された任意団体です。



● ブロードメディア・スタジオ株式会社 事業担当取締役 堤 修一 氏

ムービーテレビジョン株式会社制作本部技術部長を経て、現系列企業所属。海外作品の日本語ローカライズ（吹替・字幕制作）及び音声解説制作、難聴者のための字幕制作や制作業務に附随する映像・音声技術、海外でのアクセシビリティ技術及び制作、AIや合成音声を利用した音声解説等の制作に携わる。

● 全国手をつなぐ育成会連合会 副会長 西 恵美 氏

1985年出産した長女が、難治性てんかん（ドラベ症候群）と診断。通常学級、特別支援学校高等部に進学、現在熊本市内の生活介護事業所通所中。AIなどの最新技術が、40歳のいまも幼児言葉しか出ない娘の気持ちを言葉にしてくれることを、大いに注目し期待している。2020年上記連合会副会長就任。

● 輪島市健康福祉部福祉課 課長補佐(白山市派遣)・元全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会職員(白山市派遣) 門倉 美樹子 氏

白山市に入庁以降、障害福祉・地域福祉行政に携わる。2024～25年度全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会で国際手話通訳や協働通訳者養成、日本手話言語による解説者養成・配置を担当。自治体通訳者の専門性を発信し、当事者から学ぶ施策展開を大切にしている。2026輪島市(白山市派遣)で被災者の見守り支援に携わり、被災時のアクセシビリティを一考。手話通訳士・社会福祉士。

● MONET Technologies株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 柏木 陸照 氏

1993年三菱商事株式会社入社。株式会社ブリヂストン、株式会社デンソーを経て、2012年大阪市中心区長、2017年大阪市経済戦略局長就任。万博誘致やG20開催の大阪市実務責任者として活躍。2021年ソフトバンク株式会社公共事業推進本部長として、主に全国の自治体向けDXビジネスに従事。2026年6月、現任に就任。

● 堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター センター所長 原田 敦史 氏

国立の視力障害センター、日本盲導犬協会仙台訓練センターにて勤務。その際2011年3月11日東日本大震災に遭い、現地対策本部にて支援活動に従事。視覚障害者のリハビリテーション、ICT技術、AIを利活用した視覚障害の負担軽減等に携わる。歩行訓練士・社会福祉士。

● 東京大学大学院情報理工学系研究科 特任研究員 川森 雅仁 氏

NTTサイバーソリューション研究所 主任研究員、慶應義塾大学大学院特任教授を経て、現任就任。情報通信やWeb技術の国際標準化に尽力、ITU-T（国際電気通信連合）にて、「ITU-T IPTV-GSI」の議長を務めるなど、IPTVや情報アクセシビリティの国際標準化策定に貢献。

主催：IPTV アクセシビリティコンソーシアム

障害者や高齢者を含むすべての人が等しくテレビや映像情報を楽しめる環境の実現を目指し、2013年に設立された任意団体です。テレビ放送通信(IPTV)を活用した情報アクセシビリティの推進や、関連する国際標準規格(ITU-T勧告H.702など)の策定において役割を果たしています。

事務局・情報保障／配信：株式会社アステム

誰でも必要な情報にアクセスできる社会(アクセシビリティ)を目指す、創立52年の企業です。イベントの総合プロデュース、映像制作、配信など手がけ、国際会議や学会での日本語・英語のリアルタイム字幕・手話を付加した配信は、業界屈指の技術と実績を誇ります。